

広げよう! コモンズの輪!

Commons Report

Vol.10
2021 Spring

「Commons Report」は、学生サポートセンターコモンズサポーターが編集・発行する学内外の情報誌です。

学生生活を充実させるための場所

学生サポートセンター(不言実行館2F~3F)が開設

学生主体の共有スペース

2015年4月に開設した「不言実行館 ACTIVE PLAZA」内2~3階の施設が、「学生サポートセンター」(前コモンズセンター)に名称変更し、2020年4月にリニューアルオープンしました。

6階建ての不言実行館のうち、1~3階には学生向けの施設が充実。1階の「アクティブホール」は、全324席の多目的ホールとなっており、講演会やシンポジウムの他、学生による各種発表会などが開催されています。

2階の「スチューデント・コモンズ」には、イベント向きの大規模のステージエリアを配置。目的や内容に応じて、少人数から多数まで収容でき、学生交流の場となっています。



ステージエリアを利用して企画を実施

3階の「ラーニング・コモンズ」は、一人で自習ができる学習スペースの他、グループで議論ができるボックス席やスタディブースがあり、TVモニターや大型ホワイトボードが利用できます。

また受付では、ノートパソコン、プロジェクターなどICT機器、文房具等の貸し出しも行っています。



最新の設備で議論もスムーズに

コロナ禍でもできる企画を

学生サポートセンターでは、教員と事務職員に加え、学生サポーターが、利用者のお手伝いをしています。2020年度は、新型コロナの影響により、十分なスタートができませんでしたが、秋学期から本格的に活動を再開しました。通常の受付業務に加え、新1年生向けのイベント開催や、

手洗い講習会の実施など、コロナ禍だからこそ求められている企画をはじめ、8つの事業を開催しました。

利用者の充実を目指して

遠隔授業が続くなか、学習時間を確保し、新しい友人を見つけることは、これまでよりも難しくなっています。

学生生活に悩みを抱えたときは、学生サポーターはもちろんのこと、コモンズコンシェルジュ(教員2名)に相談することもできます。授業や大学生活のことなど、小さなことからサポートしてくれるので、気軽に面談を受けてみてください。

また学生サポーターによる企画の他、一般の学生からも、センターの施設を使って「こんなことをやってみたい!」といった企画を広く募集しています。新1年生だけでなく、在学生の皆さんも、積極的に応募してください。

今年度は、コロナ禍を言い訳にせず、より一層の利用者の充実を目指して、活動してゆきます。関心を持った方はぜひ一度、センターに遊びに来てください。

より充実した大学生活を送りたいなら、「学生サポートセンター」へ!



学校法人 中部大学
不言実行館 ACTIVE PLAZA
学生サポートセンター事務課
〒487-8501
愛知県春日井市松本町1200番地
TEL 0568-51-4478
<https://www3.chubu.ac.jp/commons/>



いま大学に求められているのは、教員から学生への知識伝達を主とした教育ではなく、「学生が自ら考え、学生同士が刺激し合い、新たな気づきや行動を起こす」という学生主体の教育プログラムです。

学生が受け身ではなく、能動的に学ぶ姿勢を培うという教育は、まさに中部大学の建学の精神である「不言実行、あてになる人間」の育成にほかなりません。学生の相互交流と社会人、職業人への成長を促す「学びの場」として、不言実行館は2015年4月にスタートしました。

利用について

利用にあたってのルールは簡単!みんなが気持ちよく使えるように、基本的な公共マナーを遵守しましょう。

利用時間
授業日・期末試験日/9:00~20:30
上記以外の時間/9:00~16:30
*土曜日・日曜日、休講日、大学一斉休暇、大学入学試験日などは利用できません。



飲食禁止
基本は飲食禁止ですが、ペットボトルなどのフタつき飲料のみOK!



整理整頓
机やイスなど使用後は必ず元通りに。大切に使いましょう。



マナーモード
携帯電話はマナーモードに。通話はコモンズの外でしましょう。



大声注意
交流の場でもありますが、お互い声のボリュームに気をつけましょう。

大学近く! 「お家で楽しめるテイクアウト」特集

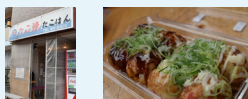
コモンズGOLDとは、人気テレビ番組「PS純金ゴールド」にならい、「春日井の美味しい」をテーマに中部大学周辺にある飲食店を取材している企画です。お店の情報をより細かく掲載したパンフレットは、学生サポートセンターに設置しています。お立ち寄りの際は、ぜひ手にとってみてください!



新型コロナの影響により、飲食業界は大きな打撃を受けた一年となりました。今回は、これまでに取材協力をしてくださったお店のなかから、「お家で楽しめるテイクアウト」をテーマに、テイクアウトができる大学近くのお店 9 つを紹介します。

いつもの学食とは違ったご飯をみんなで楽しみたい! という時にぜひ利用してください (情報は、2021年3月時点のものです)。

たこはん



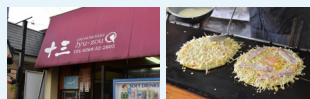
大阪出身で、たこ焼きが大好きだったため、14年前にここ春日井で店を出そうと考えた店主。味は定番のソースをはじめ醤油、味噌、ポン酢、岩塩の5種類が楽しめます。たこ焼き 8 個 400 円〜。

住所：春日井市神領町 2-28-3

電話番号：0568-89-2300

定休日：火・水曜

十三



安くておいしい地域のたまり場。中部大学のふもと近くにあり、地元で長年愛され続けているお店。ボリューム満点でおいしいお好み焼きがリーズナブルな値段で食べられます。お好み焼き並 400 円〜。

住所：春日井市不二ガ丘 2-122

電話番号：0568-52-2605

定休日：火曜

EL MATADOR



欧風料理を楽しむことができるエルマタドールのテイクアウトグルメ。人気メニューのパエリアなどを中心としたメニューが週替わりで楽しめます。お弁当 1,100 円。前日に要予約。

住所：春日井市堀ノ内町 3-3-5

電話番号：0568-83-3103

定休日：月曜

holoholo cafe



ハワイアンカフェ & ダイニング・ホロホロカフェのテイクアウト。思わず写真を撮りたくなってしまような様々なランチプレートを楽しむことができます。

お弁当 680 円〜1280 円。事前に要予約。

住所：春日井市中央通 2-114

中央パレスハイツ 106

電話番号：0568-27-8188

定休日：日曜

IZUMI cafe&bistro



本格的な洋食を手ごろな価格で楽しめるテイクアウト。定番のカフェめし弁当では牛タンシチュー、ラビオリなどをワンプレートで味わうことができます。

お弁当 500 円〜700 円。

住所：春日井市大泉寺町 136-3

電話番号：0568-29-6123

定休日：日曜

洋食カフェ グリルオニオン



春日井駅近くにオープンしたカフェ感覚の本格洋食レストラン。おすすめの「一汁多菜ランチ」は前菜からデザートまで楽しむことができます。

お弁当 380 円〜1280 円。

住所：春日井市乙輪町 2-8

電話番号：0568-93-6373

定休日：日曜、祝日、第1月曜日

Kusshi 串男 man



大学のふもとにある中部大生にも馴染み深い居酒屋である「串男」。串男名物の焼き鳥が家で楽しめます。串 1 本が大きくボリューム満点です。

焼き鳥盛り合わせ 10 本 1180 円。

住所：春日井市不二ガ丘 1-6

電話番号：050-5349-1088

ねこねこ食パン (春日井店)



人気のねこねこ食パンは、北海道産国産小麦を 100% 使用し、水を一切使用せず牛乳と生クリームで仕上げています。その他、食パンの種類も豊富です。ねこねこホットサンド単品 580 円〜。

住所：春日井市六軒屋町東丘 13-25

電話番号：0568-29-6762

8 cafe



高蔵寺駅近くにあるオシャレなカフェ。カウンター席からは川が見え、居心地のいい雰囲気。唐揚げ弁当の他、デリ 8 種が入ったメニューなど豊富に揃っています。お弁当 680 円〜1080 円。

住所：春日井市高蔵寺北 1-179 2F

電話番号：0568-51-2110

定休日：火曜

COMMONS NEWS

コロナ禍のなか、学生サポートセンターでは、感染予防をしっかりと行ったうえで、いくつかの企画を実施してきました。ここではその一部の様子を成果とともにお伝えします。今年度の企画は随時、掲示板やHPなどでアップしてゆきます。

「新型コロナ感染から自分を守る 手洗い講習会」を開催

8月3日、4日、7日までの3日間、9号館1階にある特設手洗い場にて、学生サポートセンター主催による「手洗い講習会」を開催しました。

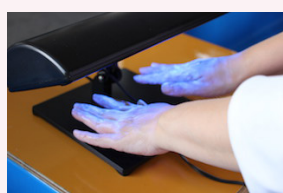
当日は、学生サポートセンター長の伊藤守弘先生の説明を聞いたあと、手洗い場にてブラックライトを用いた手洗い講習を実施。参加者は、普段通りの手洗いを行った後にブラックライトで手を照らし、汚れが残っているかを確認しました。結果、ほとんどの人の手に汚れが残っていました。

次に、伊藤先生指導による手

洗いを実践すると、残っていた汚れが落ちました。普段以上に、時間をかけて丁寧に手洗いする大切さを学びました。



特設手洗い場にて実施



ブラックライトで確認

冬を彩れ!コモンズツリー2020

11月から12月末にかけて、不言実行館1階エントランスに、高さ3mのクリスマスツリーを設置しました。この企画は、学内でクリスマスの季節感を感じてもらうために実施したものです。ツリーには、クリスマスにちなんだ装飾を施し、多くの学生や職員に楽しんでもらいました。また、願い事を書くためのカードを設置しました。

「コロナが収まってほしい」といったコロナ禍ならではの願い事や、出かけた場所、欲しい物などの願い事が書かれたカードが、100枚以上も飾られました。

さらに、Instagramを利用してクリスマスツリーの写真を投稿してもらった「インスタフォトコン」という企画を行い、SNSを通じた学生の繋がりを目指しました。今後もSNSを上手に利用して、センターの利用者を増やしてゆきたいです。



クリスマスツリー

「あつまれ新1年生の森」を開催

10月21日、不言実行館2階学生チューデントコモンズにて、新1年生を対象にした企画を開催しました。この企画は、新型コロナの影響により、思い描いていたキャンパスライフを送ることができない新1年生に、学部・学科を超えた友人を作る機会を提供するものです。

当日は、クラブ運営委員会による中部大学年間行事の紹介のあと、キャリア支援課の方による1年生から取り組む就職活動についてのお話がありました。そのあとチームに分かれて、ワードウル

フなどのレクリエーションを行いました。「新しい友達ができた」「学生生活の様子を聞いた」などの感想が寄せられました。



イベント内容を説明



好評だったレクリエーション

「第4回 コモンズ美活部 カラフル石けん&ハンドクリーム作り」を開催

1月13日、不言実行館2階の学生チューデントコモンズにて「カラフル石けん&ハンドクリーム作り」を開催しました。

はじめにサポーターから作り方を説明し、その後、作業に取り掛かりました。材料を溶かして色や香りを付けたものを、好きな形のシリコンの型に流し込み固まるまで冷やして完成です。参加者のなかには、ドライフラワーを入れている人もいました。

また石けんを固めている間に、ハンドクリームを作って、手洗い講座を行いました。

学生サポーターは、手作り石けんで楽しく手洗いをし、新型コロナの感染予防に努めましょう、と呼びかけをしました。



説明をするサポーター



ドライフラワー入りの石けん

イベント案内

「コモンズ企画 新1年生の森 2021」を下記の日程にて開催します。今回は、不言実行館の施設紹介、これまでのコモンズ企画の説明のあとに、参加者みんなで楽しめるレクリエーションを企画しています。交流の輪を作って大学生活を充実したものにしましょう。奮ってご参加ください！

日時：4月21日(水) 15時30分～17時30分

場所：中部大学 不言実行館 2階

申込受付：4月18日(日)まで。参加費無料。

*今後の感染状況により、やむをえず中止となる場合があります。



学生生活をサポート

学生サポーターとは

学生サポーターの体制

学生サポートセンターの名称変更にもとない、学生サポーターは、センター内の業務や企画を行う「コモンズサポーター」と、併設校のサポートを行う「キャンパスサポーター」に分かれて活動を行っています。



学生サポーターたち

2020度は、コモンズサポーターに22名、キャンパスサポーターに3名が就任しました。新設されたキャンパスサポーターは、併設校に調査に行ったり、生徒を対象に進路ガイダンスを開催したりするなど、高大連携を生徒-学生間で深める体制をとっています。その他、中部大学春日丘高校野球部の練習を補助する外部コーチの活動もしています。

修了式を開催

学生サポーターは、学内におけるインターンシップ活動に位置付けられています。そのため一年間をとおして、日常業務を行うだけでなく、仕事とは？社会とは？責任とは何か？について深く考え、成果を出す必要があります。それらの条件を満たすと修了証書が授与されます。

2020度の学生サポートセンターインターンシップ修了式は、3月2日に開催されました。卒業生には、飯吉厚夫理事長より修了証書に加え、不言実行館賞のトロフィーが手渡されました。卒業生はそれぞれ、名前入りのトロフィーの重みを感じていました。



修了式の様子

山田公夫館長を偲んで

また修了式では、2月に逝去された不言実行館長・山田公夫先生の思い出が、飯吉理事長はじめ、伊藤センター長、神野学生サポーター代表から語られました。

学生サポーター制度の発起人であった山田館長は、学生の成長を第一に、学生サポートセンターと学生サポーターに大きく期待をしていたと聞きました。また普段の業務においても、学生サポーターに「元気でやっているか?」「頑張れよ」と声をかけてくださるとも温かい先生でした。



不言実行館1階に思い出の写真を配置

山田館長の思いを胸に、2021年度は、新しく仲間となったサポーターを加え29名で活動を行ってゆきます。

Follow Us!! 公式 SNS の紹介

学生サポートセンターのホームページ (<https://www3.chubu.ac.jp/commons/>) に加え、学生サポーターが管理している公式 SNS があります。ぜひフォローして最新の情報にアクセスしてください!!



学生サポートセンターtwitter



コモンズサポーターtwitter



コモンズサポーターInstagram



コモンズサポーターYouTube

【編集後記】

「新型コロナウイルス」という単語を何度耳にしたでしょうか、新型とはいつているものの、新しいものであると思わなくなってきました。それは慣れたからそう思うようになったのではなく、「新型コロナウイルス」が、未知のものではなくなってきたからです。対策をすれば感染のリスクを大幅に低減させることが分かってきた今、挑戦しない言い訳に「新型コロナウイルス」が使えなくなりました。

何かしたくてもできなかったあなた、ぜひ一度「学生サポートセンター」へ足を運んでみてください。

なお本号より、これまでの「Commons Center Report」は「Commons Report」に名称変更して発行します。(後藤龍聖)

学生サポーター編集スタッフ

工学部 4年	工学部 2年	人文学部 2年
川岸 朱沙	後藤 龍聖	池田 拓生
工学部 3年	工学部 2年	
柏原 純菜	新居 紅綸	

■ 中部大学 学生サポートセンター

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200
不言実行館 3階 学生サポートセンター

『Commons Report Vol.10』発行 2021年3月